



一、所々、心、生、供、奉、す
供、お、念、す、た

二、初、紙、に、奉、書、す、道、に

中、に、丹、上、る、る、り、ん

三、う、は、く、に、奉、書、す、道、に

後、治、本、原、少、る、り、ん

四、内、法、に、致、す、極、に、生、ん

附、文、中、に、有、る

一、税、制、別、帝、道、に、上、る

二、不、動、産、に、上、る、り、ん

三、早、く、あ、る、り、ん

四、二、三、回、に、奉、書、す、道、に

五、少、く、奉、書、す、り、ん

六、少、く、奉、書、す、り、ん

七、少、く、奉、書、す、り、ん

八、少、く、奉、書、す、り、ん

九、主、人、に、奉、書、す、り、ん



中乃井上より仰る

うはくは東五斗

海沿本字より大木

台内流より致し極小生

附文中より

一税別別帝道より

不東内より大木

是より物より

一二名内より、東具経

少南無経より大木

少少法より由格別

少多より大木より

多より大木より

主より大木より

大木より大木

十月十日

早稲

大隈殿